**報告書**

|  |  |
| --- | --- |
| クラス番号 | R4SA01 |
| 氏名 | 青木宇宙 |
| 提出日 | 2021/05/21 |
| 期間 | 2021/05/17 ~ 2021/05/21 |

**確認事項**：

１．個人の作業内容（今週・来週・現在の工程）

２．現状の問題点

３．問題点に対する対策

４．メンバーの作業内容

５．メンバーの進捗

６．全体のスケジュール（メンバーの現在の工程・年間）

７．全体の進捗

８．来週の予定（メンバー・チーム）

９．現状の問題点（メンバー・チーム）

１０．問題点に対する対策（メンバー・チーム）

１．個人の作業内容（今週・来週・現在の工程）

今週

Djangoのチュートリアルを進めた

環境作成とGithubの問題解決

進捗度を合わせた

方針の選定

来週

方針を確定させ、効率の良い進め方を決める。

DjangoとGithubについての理解度を深める

現在の工程

作業方針の選定中

２．現状の問題点

リーダーとしての作業を割り振ることや、効率よく進めるための方法が曖昧だった。

DjangoとGithubの理解が浅い。

３．問題点に対する対策

チームとしてしっかり話し合い、目標を決め、解釈のずれやわからないことをなくしながら、作業していく。

DjangoとGithubは使っていく中で理解していく。

４．メンバーの作業内容

清さん

・githubとvscodeの連携がうまくいっていなかったので連携のやり直し

・Djangoの環境設定

・Djangoの勉強

長井さん

・VSCODEでdjangoの環境構築（仮想環境）。

・その上でのGitHubつながりのトラブル解決（pythonバージョン違い起因）。

・djangoの学習

渡部くん

・Django環境構築

・仮想環境構築

・gitディレクトリ構造決め

・Djangoを用いて、ローカル環境で実行・表示

澤野くん

・VScodeの仮想環境への切り替え方法

・Djangoのビューとテンプレートを本で深く学習(アプリケーションを作成時にPythonスクリプトのファイルの理解)

５．メンバーの進捗

今週はDjangoについての理解と開発が開始できる状態(100%)での進捗度です

清さん(75%)

環境が完成し、チュートリアルを進めてもらっている途中です。

長井さん(75%)

清さんとペアを組んで作業を進めてもらっているため、清さんと同じになります

渡部くん(75%)

環境問題が解決し、チュートリアルを進めてもらっている途中です。

澤野くん(70%)

環境が完成し、自分なりの方法で色々理解してもらっている途中です。

６．全体のスケジュール（メンバーの現在の工程・年間）

メンバーの現在の工程

現在メンバー全員が、Djangoについての学習をしてもらっています。

年間

研究テーマで「ある見やすさ（ユーザビリティの向上）」を開発と同時に調査や相談を交え、開発期間全体を通して行っていこうと思っております。

７．全体の進捗

完成（発表できる状態）が100％とすると、まだ８％ほどだと感じます。

思っていたよりもDjangoが難しいため、理解度があまり進まなく、効率よく進めるための方法が必要だと感じました。

８．来週の予定（メンバー・チーム）

メンバー

作業を割り振り、割り振られた担当のことについての理解度を深めてもらい、共有してもらう。

チーム

方針を確定させ、効率よくDjangoについて学び、開発にも触れられるようにしていく。

９．現状の問題点（メンバー・チーム）

メンバー

全員共通としてDjangoについての理解度が進まないこと。

チーム

今まで話し合った内容やログの管理ができていない。

１０．問題点に対する対策（メンバー・チーム）

メンバー

学ぶことを開発するアプリで必要になる機能に絞り、学ぶことを割り振って、学んだ内容を共有してもらう形にしようかなと考えています。

チーム

今まで話し合った内容をまとめたものやログなどをOneDriveで共有するようにしました。

※まだチュートリアルをしてもらっている段階なので、ローカルで学習してもらっています。そのためGithub上にはソースコードを上げていません。